



三春中学校だより

第 59 号

発行日 令和 2 年 2 月 2 5 日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【生徒会総会開催！ ～共に、こころ豊かに、集団・社会の在り方について考えました。～】

2月21日（金）の4校時目に生徒会総会が実施され、全校生がCGに集合、生徒会後期の活動と次年度前半の活動の充実のための引継ぎ内容等について協議がなされました。

前日までの生徒会役員準備等が奏功し、実にスムーズな会の運営でした。CGのフロアだけではなく、大階段も活用しての全体会で、開会の言葉に続き、生徒会行事には必ず演奏される『讃歌』の合唱、生徒会執行部に続き各委員会、部活動からの発表・協議と続けました。

集団や社会の一員として、どのような心構えをもち、どのように行動していったらいいのかという生徒会活動を通して学ばなくてはならないことを学びつつの活動でした。生徒会長さんよりは、次年度以降組織の見直しを図りたいという提案もなされ、教頭先生の講評をいただいたのち、閉会の言葉で会を終了いたしました。議案書の作成、各学級における議案書の事前審議、会場準備、役割分担等がとてよく機能したスムーズな会でありました。



【県P連理事会に参加してきました！ ～佐久間会長様、県研修委員長として発表も。～】

2月18日（火）に南相馬市原町において、福島県PTA連合会理事会が開催され、本校佐久間会長様とともに参加してまいりました。

今年度は台風19号やその後の豪雨等により県PTA大会が中止となり、その準備に中心となって活躍された県PTA大会実行委員会の解散・引継ぎもかねての南相馬市原町での理事会の開催となりました。

まず初めに、南相馬大会実行委員長様より県PTA連合会長に大会旗が返納され、あらためて県PTA会旗が次年度県大会開催予定の会津若松大会事務局に引継がれました。その後の理事会では、本校佐久間会長様が県の研修委員会の委員長として発表なされました。

この理事会で田村地方PTA連合会の県関係の業務は一段落を迎えました。佐久間会長様、お疲れさまでした。



【3年生を送る会開催！ ～お世話になった先輩方に感謝の心を贈りました。～】

2月21日（金）の5校時目には、これまで三春中学校をその先輩から受継ぎ、支えてきてくれた3年生に対して、1・2年生が感謝と送別の心を伝えるため、『3年生を送る会』を開催しました。

CGのフロアーに整列した3年生、それを大階段から見守る1・2年生が一緒になって、スクリーンに映る先輩の懐かしい写真を心ひとつに思い出し、その後、2階図書スペースから、“先輩の未来に幸あれ”という応援団のエールを3年生は受けていました。応援の後に2階図書スペースの手すりから下げられた垂れ幕には、『あ・り・が・と・う』のそれぞれの文字になぞらえた後輩たちからの感謝の気持ちがしたためられていました。

3年生のみなさん、これまで本当にありがとうございました。そして、お疲れさまでした。3年生のみなさんの未来が輝かしいものでありますよう心より願います。



【授業に真剣に取り組んでいます！～学校の本分である“授業”に集中して取り組みます。～】

年度末や卒業にむけた諸活動で忙しくなりがちな中、本来の学校の活動の中心である授業においては、その忙しさに惑わされることなく、集中して1年間のまとめの学習に取り組まなければならないと、1時間1時間の授業を充実させようと子どもたちも先生方もがんばって取り組んでいるところです。先日も道徳や理科の授業研究を実施し、子どもたちの学力向上や道徳性の向上をめざすとともに、指導者側の資質・指導力向上をめざしました。

